

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解

科目コード：120114

公衆衛生学 Public Health and Preventive Medicine

担当教員	大木 秀一				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	1	授業形態	講義
必修・選択	必修	時間数	15		
Keywords	集団レベルでの健康、関連法規、健康政策、保健統計、疫学				
学習目的・目標	公衆衛生学では集団レベルでの健康の増進と疾病の予防を考える。この講義の目標は公衆衛生的な考え方を身に付けることである。（１）社会の中で、疾病と健康を扱うための理論と実践を習得する。（２）健康・疾病・障害と生活の関わりの基礎的な概念を習得する。（３）自然科学的な研究方法論である疫学の考え方を習得する。（４）実践活動としての健康サービス、すなわち疾病のコントロールとヘルスプロモーションの考え方を習得する。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	公衆衛生学総論				
2	母子保健				
3	成人保健				
4	高齢者保健				
5	精神保健、環境保健				
6	感染症対策				
7	学校保健				
8	産業保健				
教科書	国民衛生の動向（厚生労働統計協会、最新版） その他、後日指定				
参考図書等					
評価指標	試験（100％）、出席状況（試験の成績によっては考慮する）				
関連科目	疫学				
教員から学生へのメッセージ					